

◆◆◆市民ファンド推進連絡会 設立記念フォーラムのご案内◆◆◆

■テーマ

「市民ファンドの設立の方法と課題」

■趣 旨

市民社会の新しい価値を創造し、さまざまな社会課題を解決するため、市民が主体となって運営し、市民から寄付を集め、市民活動に助成をおこなう「市民ファンド」が、10年以上前より、全国各地で設立されるようになりました。

市民ファンドは、市民活動に助成をおこなう財団、行政、企業に比べ、その数は少なく、資金量も微かですが、市民自らが、大切に思う価値を守り、市民活動や市民運動を育み、新しい公共を創造する社会的な仕組みとして、今後ますます重要になってきます。

昨年11月に開催された「市民セクター全国会議 2010」のセミナーでは、多様な市民ファンドをつくり育てるためのネットワークの重要性が提起され、その後、各地の市民ファンドや市民ファンド設立を目指すNPO支援センター等が集まり、準備会を組織して議論を重ねてきました。

このたび、「市民ファンド推進連絡会」を発足し、設立記念フォーラムを開催する運びとなりました。市民ファンドの運営に関わっている皆さん、これから市民ファンドを立ち上げようとしている皆さん、市民ファンドに関心のある皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日 時 2011年6月30日(木) 13:30~18:30 (開場 13:15~)
- 会 場 在日本韓国YMCAアジア青少年センター 国際ホール (9階)
- 主 催 市民ファンド推進連絡会
- 協 力 特定非営利活動法人市民社会創造ファンド
- 対 象 市民ファンドに関心をもつNPO・財団・行政・企業・専門家等 (60人程度)
- 参加費 3,000円 (当日受付にてお支払下さい)
- 申込締切 6月24日(金)
- 案内図



【最寄駅からのアクセス】

- ・ JR 中央線「水道橋駅」
東口より徒歩 6 分
- ・ 東京メトロ半蔵門線「神保町駅」
A5 出口より徒歩 7 分
- ・ JR 中央線「御茶ノ水駅」
御茶ノ水橋口より徒歩 9 分

■プログラム

設立記念フォーラム

13:30～14:10 第1部 開会挨拶と基調報告(40分)

「市民ファンドが目指すもの—推進連絡会の設立趣旨とこれからの活動—」

挨拶および基調報告者： 法政大学現代福祉学部 教授 山岡義典

14:10～14:30 (休憩 20分)

14:30～17:30 第2部 事例を通じて学ぶ市民ファンド基礎講座(各講座 50分)

①「市民ファンドとは何か—その意味と役割と設立方法」

事例： 特定非営利活動法人まちぼっと

事例： 特定非営利活動法人高木仁三郎市民科学基金

事例： 公益財団法人京都地域創造基金

コーディネーター： 市民活動センター神戸 事務局長 実吉 威

②「ファンドレイジング（資金調達）の方法と課題」

事例： 特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド

事例： 特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

コーディネーター： 茨城NPOセンター・コモンズ 事務局長 横田能洋

③「グラントメイキング（助成）の方法と課題」

事例： 特定非営利活動法人しみん基金・KOBE

事例： 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

コーディネーター： 大阪ボランティア協会 事務局長 水谷 綾

17:30～18:30 第3部 懇談・交流会

(※プログラム内容に関しては、一部変更の可能性がございます)

■参加申込・問い合わせ■

参加申込にあたっては、申込フォームに記載している必要事項をご記入の上、FAX（もしくはE-mail）にてお手続き願います。その他、不明な点等についても、下記宛にお問い合わせ下さい。

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 267-B

TEL：03-3510-1221 / FAX：03-3510-1222

E-mail：rmutoh@civalfund.org

特定非営利活動法人市民社会創造ファンド 担当：武藤・霜田

(申込フォーム)

※ () は該当するものに○を付けて下さい

【氏名】 _____

【所属先】 (①NPO / ②財団 / ③行政 / ④企業 / ⑤その他(_____))

所属名： _____

【連絡先】 TEL： _____

FAX： _____

E-mail： _____

・「市民ファンド」に関して：

(A.運営に関わっている / B.立ち上げようと考えている / C.関心がある / D.その他)

※ご記入頂いた個人情報は、市民ファンド推進連絡会に関する業務、連絡等のみで使用させていただきます。